

平成30年2月8日

上場会社名 澁谷工業株式会社
 コード番号 6340 URL <http://www.shibuya.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澁谷 弘利
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 吉道 義明
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 平成30年3月16日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名

TEL 076-262-1201

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	46,203	15.7	3,875	32.6	4,077	23.6	2,876	27.7
29年6月期第2四半期	39,940	15.3	2,923	87.1	3,298	107.0	2,252	114.6

(注) 包括利益 30年6月期第2四半期 3,162百万円 (13.3%) 29年6月期第2四半期 2,792百万円 (221.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	103.96	
29年6月期第2四半期	81.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第2四半期	105,626	54,372	51.5	1,964.69
29年6月期	105,931	51,763	48.9	1,870.62

(参考) 自己資本 30年6月期第2四半期 54,359百万円 29年6月期 51,757百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		15.00		20.00	35.00
30年6月期		20.00			
30年6月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	3.7	8,900	4.0	9,200	1.3	6,450	2.8	233.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期2Q	28,149,877 株	29年6月期	28,149,877 株
期末自己株式数	30年6月期2Q	481,524 株	29年6月期	481,255 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期2Q	27,668,542 株	29年6月期2Q	27,668,899 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。よって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
3. その他	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アメリカ経済の成長を軸とした世界経済の拡大基調のもと、好調な企業業績、堅調な設備投資、さらに雇用環境の改善による個人消費の持ち直しの動きが見られるなど、好調裡に推移しました。

このような状況のなか、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は462億3百万円（前年同期比15.7%増）、営業利益は38億75百万円（前年同期比32.6%増）、経常利益は40億77百万円（前年同期比23.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は28億76百万円（前年同期比27.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、前年同期の情報については、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

[セグメント別の売上高]

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	対前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	21,899	25,303	+15.5
（酒類用プラント）	（ 1,612 ）	（ 1,143 ）	（ △29.1 ）
（食品用プラント）	（ 13,805 ）	（ 17,171 ）	（ +24.4 ）
（薬品・化粧品用プラント）	（ 4,976 ）	（ 6,083 ）	（ +22.2 ）
（その他）	（ 1,505 ）	（ 905 ）	（ △39.8 ）
メカトロシステム事業	11,565	13,029	+12.7
農業用設備事業	6,475	7,870	+21.5
合 計	39,940	46,203	+15.7

(パッケージングプラント事業)

パッケージングプラント事業の売上高は、酒類用プラントは減少したものの、食品用プラントは設備の老朽化更新や集約化を目的とした国内の調味料メーカーへの納入が増加し、また薬品・化粧品用プラントはパイアル・アンブル充填ラインなど国内の製薬メーカーへの納入が増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、連結売上高は253億3百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は36億3百万円（前年同期比41.1%増）となりました。

(メカトロシステム事業)

メカトロシステム事業の売上高は、医療機器は微減となったものの、切断加工機は小幅に増加し、半導体製造装置は中国・韓国向けが好調で大きく増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、連結売上高は130億29百万円（前年同期比12.7%増）と増収となりましたが、損益面については、特に医療機器において、海外市場の拡販を目的として戦略的な価格設定を行ったことや品質管理向上のためのコストが高んだことから、営業利益は2億40百万円（前年同期比47.5%減）と減益となりました。

(農業用設備事業)

農業用設備事業の売上高は、柑橘類向け選果選別プラントは微増であったものの、野菜類向けおよび落葉果樹類向け選果選別プラントが増加したことから、前年同期に比べ増加しました。

その結果、連結売上高は78億70百万円（前年同期比21.5%増）、営業利益は10億75百万円（前年同期比24.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億5百万円減少し、1,056億26百万円となりました。有利子負債については、前連結会計年度末に比べ12億65百万円減少し、76億75百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べ26億8百万円増加し543億72百万円となり、自己資本比率は51.5%となりました。

② キャッシュ・フローの状況に関する分析

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、45百万円の資金増加（前年同期は20億2百万円の資金減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が39億78百万円となり、前受金の減少額12億36百万円、たな卸資産の増加額36億38百万円、未払金及び未払費用の減少額19億円、法人税等の支払額20億円による資金減少があったものの、非資金項目である減価償却費10億6百万円、売上債権の減少額5億92百万円、仕入債務の増加額19億18百万円、未払消費税等の増加額4億96百万円などによる資金増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億45百万円の資金増加（前年同期は20億10百万円の資金減少）となりました。これは主に、投資有価証券の売買による資金収支が9億8百万円の収入増となり、有形固定資産の取得による支出が6億69百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、18億26百万円の資金減少（前年同期は14億78百万円の資金減少）となりました。これは主に、長期借入金の約定弁済および配当金の支払によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より14億77百万円減少し170億25百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年8月9日に公表した連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	95,000	8,900	9,200	6,500	234円92銭
今回修正予想 (B)	95,000	8,900	9,200	6,450	233円12銭
増減額 (B-A)	—	—	—	△50	—
増減率 (%)	—	—	—	△0.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年6月期)	91,642	8,556	9,079	6,638	239円93銭

当第2四半期連結累計期間においてメカトロシステム事業の工場建替えに伴う固定資産処分損を計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益を、前回予想に比べて0.8%減少の64億50百万円に修正しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,689	17,211
受取手形及び売掛金	33,074	32,491
製品	272	328
仕掛品	8,495	11,723
原材料及び貯蔵品	2,129	2,494
繰延税金資産	615	675
その他	2,232	1,419
貸倒引当金	△6	△8
流動資産合計	65,502	66,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,736	16,287
機械装置及び運搬具(純額)	2,077	2,000
土地	11,270	11,248
建設仮勘定	291	362
その他(純額)	1,053	940
有形固定資産合計	31,429	30,840
無形固定資産		
のれん	770	653
その他	318	344
無形固定資産合計	1,089	997
投資その他の資産		
投資有価証券	4,581	4,090
長期貸付金	8	7
退職給付に係る資産	2,500	2,526
繰延税金資産	133	138
その他	725	721
貸倒引当金	△38	△34
投資その他の資産合計	7,910	7,451
固定資産合計	40,428	39,289
資産合計	105,931	105,626

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,871	26,798
短期借入金	2,494	2,312
未払法人税等	2,034	1,177
未払費用	4,760	2,891
賞与引当金	339	352
受注損失引当金	47	53
製品保証引当金	91	90
その他	5,825	4,878
流動負債合計	40,466	38,555
固定負債		
長期借入金	6,446	5,363
退職給付に係る負債	6,421	6,500
役員退職慰労引当金	312	321
繰延税金負債	367	388
その他	153	125
固定負債合計	13,700	12,698
負債合計	54,167	51,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,392	11,392
資本剰余金	10,358	10,358
利益剰余金	31,479	33,802
自己株式	△434	△436
株主資本合計	52,794	55,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	421	614
繰延ヘッジ損益	1	△9
為替換算調整勘定	12	27
退職給付に係る調整累計額	△1,472	△1,390
その他の包括利益累計額合計	△1,037	△757
非支配株主持分	6	12
純資産合計	51,763	54,372
負債純資産合計	105,931	105,626

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
売上高	39,940	46,203
売上原価	32,277	37,304
売上総利益	7,662	8,899
販売費及び一般管理費	4,739	5,023
営業利益	2,923	3,875
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	33	29
投資有価証券売却益	113	196
持分法による投資利益	2	2
固定資産賃貸料	11	6
為替差益	181	53
その他	111	36
営業外収益合計	459	331
営業外費用		
支払利息	50	38
投資有価証券売却損	1	54
租税公課	20	21
その他	11	15
営業外費用合計	84	129
経常利益	3,298	4,077
特別利益		
固定資産売却益	1	29
投資有価証券売却益	0	—
補助金収入	10	—
特別利益合計	12	29
特別損失		
固定資産処分損	45	121
その他	—	6
特別損失合計	45	128
税金等調整前四半期純利益	3,265	3,978
法人税、住民税及び事業税	1,032	1,254
法人税等調整額	△20	△159
法人税等合計	1,012	1,095
四半期純利益	2,252	2,883
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,252	2,876

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	2,252	2,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	388	192
繰延ヘッジ損益	△11	△10
為替換算調整勘定	75	14
退職給付に係る調整額	86	82
その他の包括利益合計	539	279
四半期包括利益	2,792	3,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,792	3,156
非支配株主に係る四半期包括利益	0	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,265	3,978
減価償却費	918	1,006
のれん償却額	143	117
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	65	64
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	108	106
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4	9
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△37	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	13
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△35	5
受取利息及び受取配当金	△39	△35
支払利息	50	38
持分法による投資損益 (△は益)	△2	△2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△112	△141
売上債権の増減額 (△は増加)	△440	592
前受金の増減額 (△は減少)	1,334	△1,236
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,740	△3,638
仕入債務の増減額 (△は減少)	553	1,918
前渡金の増減額 (△は増加)	329	259
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△2,197	△1,900
未払又は未収消費税等の増減額	△1,320	496
その他	317	400
小計	△832	2,049
利息及び配当金の受取額	37	34
利息の支払額	△50	△37
法人税等の支払額	△1,156	△2,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,002	45
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△136	△136
定期預金の払戻による収入	136	136
投資有価証券の取得による支出	△903	△3,128
投資有価証券の売却による収入	708	4,037
有形固定資産の取得による支出	△1,778	△669
有形固定資産の売却による収入	1	57
無形固定資産の取得による支出	△31	△112
その他	△7	61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,010	245

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	349	300
短期借入金の返済による支出	△489	△300
長期借入金の返済による支出	△1,053	△1,265
自己株式の増減額 (△は増加)	△0	△1
配当金の支払額	△276	△552
その他	△8	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,478	△1,826
現金及び現金同等物に係る換算差額	169	58
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,320	△1,477
現金及び現金同等物の期首残高	18,113	18,503
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,792	17,025

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,899	11,565	6,475	39,940	—	39,940
セグメント間の内部売上高 又は振替高	357	251	145	754	△754	—
計	22,257	11,817	6,620	40,695	△754	39,940
セグメント利益	2,553	457	867	3,878	△955	2,923

(注) 1. セグメント利益の調整額△955百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△956百万円および棚卸資産等の調整額1百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	パッケージ ングプラ ント事業	メカトロ システム 事業	農業用設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,303	13,029	7,870	46,203	—	46,203
セグメント間の内部売上高 又は振替高	525	192	339	1,056	△1,056	—
計	25,829	13,221	8,209	47,260	△1,056	46,203
セグメント利益	3,603	240	1,075	4,919	△1,043	3,875

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,043百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,021百万円および棚卸資産等の調整額△22百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、連結子会社の組織変更に伴い、報告セグメントの区分を変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを記載しております。

3. その他

受注の状況

① セグメント別の受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	28,939	35,310	+22.0
(酒類用プラント)	(1,252)	(648)	(△48.2)
(食品用プラント)	(21,298)	(26,126)	(+22.7)
(薬品・化粧品用プラント)	(5,398)	(7,342)	(+36.0)
(その他)	(990)	(1,193)	(+20.5)
メカトロシステム事業	12,739	14,027	+10.1
農業用設備事業	8,260	6,160	△25.4
合 計	49,940	55,499	+11.1

② セグメント別の受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)	前年同期比
			%
パッケージングプラント事業	33,481	39,648	+18.4
(酒類用プラント)	(801)	(518)	(△35.3)
(食品用プラント)	(21,499)	(25,743)	(+19.7)
(薬品・化粧品用プラント)	(10,416)	(12,636)	(+21.3)
(その他)	(765)	(750)	(△1.8)
メカトロシステム事業	9,099	10,825	+19.0
農業用設備事業	5,968	6,179	+3.5
合 計	48,550	56,653	+16.7